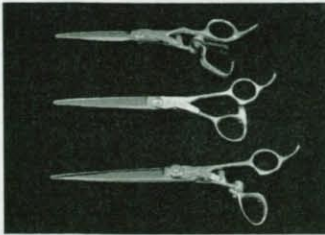


スゴ腕を支えているのはこれでした

塚本さん以外のスタッフのハサミ。全てルミエールのハイテクシザー！刃の長さや持ち手をここまで調整できるのは、やはりカスタムメイドならでは。



このハサミでかわいくしますよ！



その1

ハサミ

使う人の手に合わせて、親指の位置や刃の長さを変えられるスライドセニング。

その2

カットコーム

ハサミとともにカット時に活躍する、とかす、掴むが自在のくし。

その3

クリップ

髪のをとめるクリップ。塚本さんはこの形がお気に入り。

コレが欠かせない！

NO WAR

ヘアサロンK-two 塚本繁さん

# カリスマ美容師、3種の神器大公開!

流行に敏感なモデルたちにも大人気。カリスマ美容師、塚本繁さんのスーパー・テクニックのヒミツに迫ってみた。

## 塚本さんの1日

●午前8時すぎ

出勤。サロンのオープンまでは、朝礼や勉強など。

●午前11時～午後9時

カットなど美容師の仕事。1日のカット数は平均30人! 食事は空いた時間に済ませる。

●午後9時～午後11時すぎ

ミーティングなど。午後11時半頃帰宅。



お仕事の塚本さん。お客様との会話を楽しみながらも、カットスピードはとても早い。

塚本さんが務める東京・青山の「K-TWO eme」。白と茶を基調とした、明るくオシャレな店内。

### 体への負担を軽くする革新的なハサミ

地下鉄の表参道駅から歩いて約5分。塚本さんが働くサロンは、メインストリートから一本奥に入った静かな場所にある。店内は、ビーチリゾートを思わせる明るい雰囲気。その場所で塚本さんは、1日30人近い人の髪のをカットする。土日ともなれば、休む時間もほとんどないほど。そんななかで、大きくモノをいうのは、やはり道具だ。「とくにハサミは重要ですね。切れ味はもちろん、自分の手にしっくり馴染むかどうかでスピードも疲れ方も全然違います。僕が毎日これだけの人数の髪のをカットできるのも、自分にぴったりのハサミがあるおかげなんですよ」と

## K-TWO eme はこんなお店!

### K-TWO eme

東京都港区南青山5-7-21 芥川青山ビルB1F  
03-5464-1780

### リゾート風の店内で愛される女性に変身

高級リゾートをイメージした店内は、明るく爽やかなメインルームに別室のシャンプー台と、どの部屋もリラックスできる空間。スタッフは親しみやすく、アットホーム。店名の「eme」は、フランス語で「愛する」を意味する「aimer」の発音記号に由来。カットに来るお客様へ「愛される女性に」という思いが込められているという。

毛先が傷みにくいというメリットもあるんですよ。実際、お客様からは手触りやクシの通りがよく言ったと言われます」モデルをはじめとした高感度な顧客が多いという塚本さん。当然、高度な技術だけではなく、豊かな感性も要求される。「単に流行のヘアスタイルを提案するのではなく、その人のパーソナリティや容姿などもすべて加味して、スタイルを提案するように心がけています。美容師って、なかなか外へ出られない職業なんです。だから、

時間があるときはできるだけ雑誌などを見て、情報を収集するようにしています」休日は、仕事を忘れてリフレッシュ。その分、仕事の合間を見つけては勉強に励む。そんな塚本さんにとっては、カット時間を短縮してくれ、思い通りのスタイルに仕上がりが、しかも体への負担を軽くしてくれるスライドセニングは、欠かせないアイテム。カリスマ美容師を支える革新的なハサミ。スゴ腕のヒミツは、ここにあったのだ。

言うって塚本さんが見せてくれたのが、愛用の「スライドセニング」というハサミ。なんと親指の位置が自分専用調整できるようになっており、世界初の切れ味を実感できるのだという。「カスタムメイドで、まるで自分の体の一部みたいに使えるから、狙ったところを思いのままにカットすることができるとは、力もいらぬ余分なことをしなくていいから、スピードも増すんです」さらに、スライドセニングを使うようになってからは、肩こりや腕の痛みも少なくなった、と塚本さん。

「美容師って、腱鞘炎になる人が多いんです。でも僕の場合は、そんな兆候もありません。筋肉は鍛えられるけれど、腱は鍛えることができないので、このハサミは本当に助かります。それにメンテナンスやアフターケアもしつかりしているので安心。たくさんのお客様に使ってみてほしいですね」

さらにこのスライドセニングは、髪にも優しいという。「切れ味がいいから、髪の毛の断面がキレイになる。だから、